

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ユニバーサルワークセンターみまき
住 所	長野県東御市布下37
電話番号	0268-40-9023

事業所番号	2011900236
管理者名	田丸 一成
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		6 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(IV) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	175 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	9,581	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,646	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.8	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	8,386,941	円	利用者に支払った賞金総額	8,379,569	円	収支	7,372	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-------	---

前々年度（6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	20,921,626	円	利用者に支払った賞金総額	10,749,080	円	収支	10,172,546	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前年度（7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,129,389	円	利用者に支払った賞金総額	10,470,741	円	収支	14,658,648	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に☑をつけること）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	②利用者を職員として登用する制度 ◎利用者を職員として登用する制度を定めている	③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律 ◎在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律に関する制度を定めている
④フレックスタイム制に係る労働条件 ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	⑥時差出勤制度に係る労働条件 ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組ありと選択とした場合に☑をつけるとともに、具体的な内容について記載すること）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ※研修名 ユニバーサル研修会 研修講師 伊藤 聡 実施日・受講者数 3月27日 10人	②研修、学会等又は学会誌等において発表 ◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ※研修、学会等名 東御市社会福祉協議会 実施日 3月16日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ 見守り支援員向け当事者の関わり方	③視察・実習の実施又は受け入れ ◎先進的事業者の視察・実習の実施している 又は他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 社会福祉法人丹緑会 実施日/参加者数 9月17日 10人 ※他の事業所名 公益財団法人日本財団 実施日/参加者数 5月7日 7人
④販路拡大の商談会等への参加 ◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ※商談会等名 温泉DEマルシェ 主催者名 信州マルシェクリエイト 日時 5月2日 内容 お弁当、お菓子、野菜、農福連携先のジュース販売	⑤職員の人事評価制度 ◎職員の人事評価制度を整備している ◎当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 R7年4月1日 人事評価制度の対象職員数 75名 うち昇給・昇格を行った者 75名 当該人事評価制度の周知方法	⑥ピアサポーターの配置 ◎ピアサポーターを配置している ◎当該ピアサポーターは障害者ピアサポーター 研修を受講している ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 ◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ユニバーサルワークセンターみまき	事業所番号	2011900236
住 所	長野県東御市布下37	管理者名	田丸 一成
電話番号	0268-40-9023	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>市内にて年間を通じて、東御市のふるさと納税返礼品のクルミ実出し作業や、市内特産のぶどうについて農家と連携し、作業を行った。</p>	<p><活動の様子></p>    
<p><目的></p> <p>地元特産品の作業を行うことで、地域の役に立つという仕事ができる。地域の方々と交流ができ、働きをPRできる。</p>	
<p><成果></p> <p>多くの農家さんからもお声がけしていただけることとなった。 利用者特性をしっかりとご理解いただいて、マッチングしていくことが重要である。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>農家さんからも評価が高い。 事業所報告会にて発表をさせてもらい、地域からの反応も良かった。 興味を示していただけの企業さんは多いが、支援員等の職員配置の課題がある。</p>			
連携先企業名	菰田果樹園、信州うえだファーム	担当者名	菰田様

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ユニバーサルワークセンターみまき	事業所番号	2011900236
住 所	長野県東御市布下37	管理者名	田丸 一成
電話番号	0268-40-9023	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>12月29日9:00~10:00</p> <p>温泉アクティブセンターにて、プールの監視・救難・心肺蘇生の訓練を実施し、研修会を行った。</p> <p>利用者1名、職員2名参加。</p> <p>座学にて、溺者の実際を学び、その後は心肺蘇生法をAEDも使用し学んだ。その他実際にプールでの救助法を学ぶ。</p>	<p><活動の様子></p>  
<p><目的></p> <p>実際のプール現場では、命に関わる事故のリスクもあるため、座学や体験で救助法を学び、お客様に安心してご利用いただけるようサービス向上を目指し実施する。</p>	
<p><成果></p> <p>仕事に従事している意識を高め、役割を確認しながら、やりがいにつなげてもらう。</p> <p>職員も共同で実施するため、連携する意識を高め、安心して働ける職場環境をつくる。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>研修によって、できること、知っていること、いざという時の対応を確認することにより、自信ややりがいにつながった。一般就労への移行も見据え、学んでほしい。</p>	
連携先企業（担当者）	温泉アクティブセンター 笹本

利用者からの意見・評価

<p>K様</p> <p>とても勉強になった。実際の事故のことも聞くことができ、ふいに静かに溺れていくこともあることが学べた。フロントの業務が多いが、更衣室で具合が悪くなる方もいるので、緊急のときには職員さんと連携して救助ができるようにしたい。</p>
--